「住まいあんしん訪問サービス」ボランティアを担当して

清志水　凡从

私が初めて「住まいあんしん訪問サービス」のボランティアを受託したのは、令和４年６月３日だった。

毎週、１回利用者と決めた曜日、時間に安否確認をするサービスで、利用者は近所に住む６５歳の男性Ｙ氏である。　担当を打診された世田谷たすけあいネットにいつ登録したかも忘れ、毎回、交通費をいただけることも知らずに引き受けた。それが今日（令和４年 11 月 29 日）で通算２５回目の訪問を終えた。

体調確認が主な役目だが、何よりも大切にしているのは「利用者本人の気持ち」である。初回６月１５日は連絡不手際で会えず慌てたが、２回目訪問の日「男の部屋で、あまり汚いので、会うのは外で良いですか」「いずれ部屋に来て頂けるようにします」と言われ、「勿論良いですよ、私の役目はこうしてお会いすることですから」と答えた。今日の２５回目も雨の中で外だった。「来月は部屋に来て頂きます」と言われ、「そうですか」と答えた。余り男の部屋に興味は無いが顔には出さなかった。

私の普段の奉仕の地域活動には一つの哲学が有る。それは「いつでも挨拶し、あい。」「お互いに、思いやり、あい。」「必要な時に、支え、あい。」これを略して「あい三活動」と言う。この活動精神で行くと地域活動は大概旨くいく。そして私の活動スタンスは「あい三・コミュニケーター」である。

これからもこの活動精神を自負して務めるつもりだ。

最近の住まいあんしん訪問サービス実績

- １０月の見守り実績　３件・１２回　担当３人
- １１月の見守り実績　３件・１４回　担当３人

最近の相談事例紹介

- 電気カサ、風呂換気扇、階段など掃除をお願いしたい⇒１名出張
- ケイタイ契約確認のためショップへ行くのを同行してもらいたい⇒１名出張
- 書籍類の段ボール詰め（量が多い）⇒２名出張
- 通信販売で購入した椅子を組み立ててほしい⇒1 名出張
- 立ち退き、解体前の自宅の家具（テレビなど）を移動してほしい⇒１名出張
- 換気扇フィルター掃除⇒１名出張
- 立ち退きで家屋解体、持ち帰り忘れた書類等とインターネット器具を取り外して自宅へ宅送してほしい⇒１名出張
- 庭の落ち葉を清掃してほしい⇒１名出張

第 95 号　　令和 4 年 12 月 15 日

世田谷たすけあいネット ニュース

発行責任者：世田谷たすけあいネット　代表　駒澤　重光

世田谷たすけあいネットは人の応援が欲しい時、「手をかして」と気軽に言える、「あったかな地域」づくりをめざしています。平成１６年５月開始以来、高齢者の暮らしの困り事や悩みを解決すべく「無料で電話相談」にお答えし、情報の提供や出張サポートを行っています。

皆さん　良いお年をお迎えください

今年も残すところあとわずかとなりましたが、相変わらずコロナ禍の脅威は衰えを見せず第８波の到来が現実のものとなりました。
今年も厳しい年越しとなりましたが、どうぞ引き続きご安全ご安心にお過ごし下さい。
私たちの活動も何かと制約を余儀なくされておりますが、来年も状況を見ながら取り進めたいと思いますので今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

世田谷 あんすこ訪問記　第 17 回　九品仏あんしんすこやかセンター

訪問者　駒澤重光　藤澤恒生

年の瀬もいよいよ押しつまり、またコロナ禍も第８波が騒がれる中、九品仏あんしんすこやかセンターを訪問しました。
現下の厳しい状況の中にもかかわらず管理者佐々木さんと副管理者若月さんが快く応対して下さり、老後の幸せを目指す九品仏あんしんすこやかセンターの諸活動などをお聞きすることができました。
先ず、当方からコロナ禍の下で思うような活動ができず、利用者の皆さんからのご要望にお応えできないことも多いことをお話しするとともに、今後とも世田谷たすけあいネットにご支援、ご協力を頂けるようお願いしました。
佐々木さんと若月さんからは、当あんすこは職員７名で担当する玉川田園調布１・２丁目、奥沢４～８丁目の約３０００人の高齢者の相談事に応え、支援する活動をしており、特に運営母体の“老後を幸せにする会”の理念にもとづき、あらゆる人々の老後の幸せを願って活動している、との話がありました。
コロナ禍の中で家にこもりがちな高齢者に対し、万全なコロナ感染予防対策を講じていろいろなイベントを企画、実施している、とのことです。
例えば、奥沢あんしんすこやかセンターと共同して「健康チャレンジ　紅葉ウォーキング」を実施して、体力に応じたウォーキングコースを設定して多くの高齢者が楽しみながら体力作りができるようにサポートしています。
また、「未来夢倶楽部」という講座を開催して地域の歴史を勉強したり、身の回りの片付け術、もの忘れチェック相談、体操の会など多様なイベントを企画して高齢者の参加をうながしています。
そしてそれぞれのイベントの参加者をしぼって、イベント数を多くすることで、多くの高齢者が感染予防をしつつ参加できるように心がけている、とのことです。
最後に当方から、「当地区では登録ボランティアが少ないので、ボランティア活動に興味がある人がいたら紹介していただきたい」とお願いしたらあんすこでも積極的にボランティア募集しているとの話があり、意を強くして訪問を終えました。

●電話相談日：毎週火曜日　（火曜以外は取り次ぎ）　Tel　6413－1506　Fax　6413－1556
●次回ボランティアミーティング１月 31 日　第５火 13：00～14：30